

令和2年度《追加開催決定！！》

危険予知訓練トレーナー研修会

「基礎力 up」

KYT 基礎4R法の充実



「応用力 up」

1人作業KYTの充実

「先取りの」「参加的」な明るい「ゼロ災」職場風土づくり

【2日コース】

主催：中央労働災害防止協会 近畿安全衛生サービスセンター

- ▼ゼロ災害全員参加運動（ゼロ災運動）は「職場の安全と健康をみんなで先取りしよう！」という運動です。ゼロ災運動において独自に開発した指差し呼称演練と一本化した4ラウンド方式危険予知訓練（KYT）は「みんなで、はやく正しく」問題（危険）を解決するための極めて実践的な手法です。
- ▼人間尊重を理念としたゼロ災運動理念三原則（ゼロの原則・先取りの原則・参加の原則）とゼロ災運動推進3本柱（トップの経営姿勢・ライン化の徹底・職場自主活動の活発化）を理解していただき、みんなが「ヤロウ、ヤルゾ」という意気込みで、KY活動のマンネリ・形骸化の打破、更なるKY活動の職場定着を進めるための研修会です。
- ▼現場KY活動のトレーナーになる方々にゼロ災運動の理念とその手法、各種活用技法を体験学習していただくための2日間の極めて充実したコースです。また、KYTトレーナー養成コースとしては歴史を重ね最も権威ある研修会です。
- ▼職場リーダーのリーダーシップの向上および個人の危険感受性へのスキルアップを目的に、皆様のご意見・ご要望などを踏まえた研修内容です。
- ▼グループに分かれイラストシートを使って全員参加で、ごく短時間に安全を先取りするための話し合いを60分～3分まで徐々に時間を短縮しながら反復訓練します。また、実技では金魚鉢方式で相互評価を行います。
- ▼KYT活用技法は、KYT基礎4ラウンド法をはじめ、一人4RKYT、KYボードを使ったKYT（短時間KYT）、ワンポイントKYT（短時間KYT）、自問自答カード（短時間KYT）、ゼロ災チームミーティング訓練など指差し呼称と一体化した、より現場向きの技法を習得していただきます。
- ▼経験豊富なコーディネーターがチーム毎につき、討議コーチングを行います。

◆ 日 程

第 9回 10月13日(火)～14日(水)	第10回 10月27日(火)～28日(水)
第16回 11月12日(木)～13日(金)《和歌山開催》	
第11回 11月30日(月)～12月1日(火)	第12回 12月23日(水)～24日(木)
第13回 1月12日(火)～13日(水)	第19回 1月28日(木)～29日(金)《和歌山追加開催》
第15回 2月16日(火)～17日(水)	第17回 3月 2日(火)～3日(水)《追加開催》
第18回 3月16日(火)～17日(水)《追加開催》	

◆ 時 間 9:00～17:00(予定)

※令和2年度より「基本手法」を重点的にを行い、理解を深めていただいたうえで、「応用手法」を習得していただくためにプログラム内容・時間を改訂しました。

◆ 会 場 中災防 近畿安全衛生サービスセンター

大阪市西区土佐堀2-3-8（地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅下車 西へ約600m 徒歩約10分）

■新型コロナウイルス感染防止対策の取り組みについて

定員縮小、当日の健康状態確認（検温等）、マスク・フェイスシールド着用をお願い、ソーシャルディスタンスの確保

会場…1人1机、実技…受講者同士の距離確保）、手指消毒用アルコール設置、定期的な換気等を徹底して研修会を実施しております。

◆ **参加対象** 危険予知活動をすでに実施している事業場及びこれから導入する事業場の職場リーダー、第一線監督者及び安全衛生スタッフ、一般作業の方々を対象としております。

◆ **募集人員** 定員:24名(1チーム6名×4チーム)※定員数は、変更する場合がございます。各回とも定員になり次第締切らせていただきます。

◆ **参加費**
中災防賛助会員 : 28,710円(消費税10%) 一般:31,900円(消費税10%)
中割・賛助会員 : 17,226円(消費税10%) 中割・一般:19,140円(消費税10%)

※参加費には、テキスト代を含みます。 ※昼食時弁当付

なお、中央労働災害防止協会の賛助会員は、事業場(工場)単位となっております。賛助会員加入についてのお問い合わせは、当センターまでお願いします。

◆ **留意事項** 研修会中、研修の妨げとなる行為(暴言等)や他の受講者の迷惑となる行為が見られた場合は、退室いただき、修了証は交付いたしませんので、ご注意ください。

◆ **問合せ・申込先** 中央労働災害防止協会 近畿安全衛生サービスセンター
〒550-0001 大阪市西区土佐堀2-3-8 (地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅下車 西へ約600m 徒歩約10分)
TEL:06-6448-3450 FAX:06-6448-3477

【 申 込 要 領 】

- 1 電話予約を随時受付けております。ただし、各回とも定員がありますので、電話にてご希望の日程(回数)と参加人数(各回/4名以内)をお知らせください。
- 2 正式な申込みは、参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りいただくか、中災防ホームページかオンライン申込みにてお申し込みください。<https://www.jisha.or.jp/kinki/index.html>
(注1) 開催日3週間前までにご連絡がない場合は、未予約扱いとさせていただきます。
- 3 参加費の振込は「前納制(2週間前までに必着)」となっております。研修開催日の2週間前までに、下記口座へご送金ください。都合により送金が遅れる場合は、事前にご連絡ください。

振込先 三井住友銀行 大阪公務部(店番号045) 普通預金 口座No. 0005323
口座名義 中央労働災害防止協会 近畿安全衛生サービスセンター

(注2) キャンセル料については、次のとおりとさせていただきます。

① 開講日から起算して7日前から開講日前日までの取消し→参加費の30%

② 開講日当日以後の取消し→参加費の100%

(注3) 銀行発行の振込金受領書をもって、領収書に代えさせていただきます。

なお、当センター発行の領収書又は請求書が必要な場合は、その旨申込書の通信欄にご記入ください。

(注4) 振込み手数料は、御社にてご負担願います。

4 受講票の送付

- ① 連絡担当者様宛てに受講票をお送りいたします(開催のおおむね2週間前)。参加者の方にお渡しください。
- ② 参加者のご都合がつかなくなった場合は、代理の方のご参加でも結構です。その旨、ご連絡ください。

【 令和2年度中小規模事業場割引サービスの利用について】

常時使用する労働者数が300人未満の労災保険適用事業場について、研修参加費の一部を割引するものです。

割引サービスの対象となる研修・セミナー及び割引サービスを利用する場合の参加費は、

中災防ホームページ(<http://www.jisha.or.jp/chusho/discount.html>)に記載しています。

割引サービスの利用を希望される場合は、申込書の「適用を希望する」にチェック(✓)を記入してください。

※ 参加者所属事業場ごとに、研修申込書をご記入ください。

- ① 今年度初めて割引制度を利用する場合：直近の「労働保険概算・増加概算・確定保険料申告書(事業主控え)」(労働基準監督署の受付印が入っているもの)の写しを、申込書に添付してご提出ください。
- ② 今年度再度、割引制度を利用する場合：貴事業場の労働保険番号を申込書の所定欄に記入していただくか、上記①と同じく「労働保険概算・増加概算・確定保険料申告書(事業主控え)」(労働基準監督署の受付印が入っているもの)の写しを、申込書に添付してご提出ください。

なお、割引サービスを利用して受講した場合、後日、実施効果等の確認のためアンケート調査にご協力いただくことがあります。

割引サービスの利用において、不正または虚偽が判明した場合は、割引料金の適用を取り消し、正規料金を請求させていただきます。

標準カリキュラム(予定) ※内容は都合により変更される場合があります。

第1日目

進行目安	区分	内容	ねらい
9:00 ~9:20	ビデオ①	「危険予知活動のめざすもの」	
9:20 ~9:40	開会挨拶	オリエンテーション、開会挨拶、コーディネーター及び事務局自己紹介	
9:40 ~9:55	チーム編成	チーム内メンバーの自己紹介他	自己紹介・セッション作成
9:55 ~10:20	講話	ゼロ災運動とトレーナーの役割	ゼロ災運動の目指すもの、KYTトレーナーの役割、リスクアセスメントとの違い等を理解する。
10:20 ~	休憩①		
10:30 ~11:00	実技1	指差し呼称・指差し唱和・タッチ&コール	指差し呼称・唱和の重要性と正しい実践方法を理解する
11:00 ~11:15	実技2	健康KY	職場レベルでの健康管理の重要性を理解する。
11:15 ~11:25	休憩②		
11:25 ~11:45	ビデオ②	視聴にあたってのポイント説明 「KYT基礎4R法 導入編」	
11:45 ~12:30	実技3-1	KYT基礎4ラウンド法 (危険要因の捉え方と表現の仕方)	危険の要因と現象の理解及び第1ラウンドで予知・発見した危険を「共有しやすくする」ためのポイントを理解する
12:30 ~13:10	昼食		
13:10 ~13:30	ビデオ③	「KYT基礎4R法 実践編」	
13:30 ~14:10	実技3-2	KYT基礎4ラウンド法(導入~1R)	第1ラウンドの重要性及び1人とチームとの気づきの違いを知るとともに、危険要因と現象の共有化の大切さを理解する。コーディネーターの指導を通じ、トレーナーとしてのポイントを学ぶ。
14:10 ~14:20	休憩④		
14:20 ~15:30	実技3-3	KYT基礎4ラウンド法(2R~確認)	本質追究(しぼり込み)、ミーティングの進め方、危険要因に対する対策の樹立、目標設定の仕方、また、その確認方法等を理解する。コーディネーターの指導を通じ、トレーナーとしてのポイントを学ぶ。
15:30 ~15:40	休憩		
15:40 ~16:35	実技3-4	KYT基礎4ラウンド法(導入~確認)	KYT基礎4ラウンド法の理解をさらに深める。コーディネーターの指導を通じ、トレーナーとしてのポイントを学ぶ。
16:35 ~16:45	休憩⑤		
16:45 ~17:00	終礼	全体終礼・チーム終礼	ゼロ災運動方式の終礼の進め方を体験する。

第2日目

進行目安	区分	内容	ねらい
9:00 ~9:10		チーム朝礼・全体朝礼	ゼロ災運動方式の朝礼の進め方を体験する。
9:10 ~9:55	実技4-1	1人4ラウンドKYT	1人でKYT基礎4ラウンド法の実技を行い、自己評価することで自らの問題点に気づき、チームレベルのKYTを充実させるため、リーダー及びトレーナーの能力向上を図る。コーディネーターの指導を通じ、トレーナーとしてのポイントを学ぶ。
9:55 ~10:05	休憩①		
10:05 ~10:40	実技4-2	1人4ラウンドKYT	実技4-1の気づきを活かし、基礎4R法の理解を深め、より早く、正しく実践できる力、現場実践力を高める。コーディネーターの指導を通じ、トレーナーとしてのポイントを学ぶ。
10:40 ~11:40	実技5	KYT基礎4ラウンド法(まとめ)	実技におけるコーディネーターからの解説を通じてトレーナーとして求められるものへの理解を深めるとともにリーダーシップの向上を図る。
11:40 ~11:50	休憩②		
11:50 ~12:35	実技6	KYボードを使ったKYT	KYボードを使って、より現場的に行う短時間KYTを体験学習する。コーディネーターの指導を通じ、トレーナーとしてのポイントを学ぶ。
12:35 ~13:25	昼食		
13:25 ~14:15	実技7	ワンポイントKYT	KYT基礎4R法をベースにした日常のKY活動の実践方法と危険のポイントを1つに絞り込む、口頭だけで行う短時間KYTの基本手法を体験学習する。コーディネーターの指導を通じ、トレーナーとしてのポイントを学ぶ。
14:15 ~14:55	実技8	自問自答カード1人KYT	1人で行う自問自答カードを使った、短時間KYTの体験学習とその活用方法等を理解する。コーディネーターの指導を通じ、トレーナーとしてのポイントを学ぶ。
14:55 ~15:05	休憩④		
15:05 ~15:55	実技9	ゼロ災チームミーティング訓練	短時間KYTを組み込んだ効果的な朝・終礼等ミーティングの進め方を体験学習する。コーディネーターの指導を通じ、トレーナーとしてのポイントを学ぶ。
15:55 ~16:15	講義	わたしとゼロ災運動	コーディネーター自らの実体験談を通じてゼロ災のこころを理解する。
16:15 ~16:25	休憩⑤		
16:25 ~16:45	まとめ	行動目標設定・発表	ゼロ災運動推進者としての行動目標を設定する
16:45 ~17:00	閉会・終礼	修了証交付・閉講挨拶・全体終礼・チーム終礼	

近畿安全衛生サービスセンター危険予知訓練トレーナー研修会申込書

(フリガナ) 事業場名		開催 日程	第1希望 年 / ~ /
			第2希望 年 / ~ /
所在地 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅	〒 _____	業 種	
		事業場 規模	<input type="checkbox"/> 50人未満 <input type="checkbox"/> 50-99人 <input type="checkbox"/> 100-299人 <input type="checkbox"/> 300人以上
参加費	該当区分に○印	1. 中災防賛助会員 会員No. _____	2. 一 般
	<input type="text"/> 名分¥ <input type="text"/> を <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日(1.銀行振込 2.現金書留)で送金する		
参加者氏名(フリガナ)		所属部及び役職名	年代
1.			<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代
2.			<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代
3.			<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代
4.			<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代
5.			<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代
6.			<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代
7.			<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代
8.			<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代
9.			<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代
10.			<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代
担当者所在地	〒 _____	所属部課名	
		E - M a i l	
(フリガナ) 担当者氏名		TEL	FAX
<p><中小規模事業場割引サービスの適用について> 1と2のどちらかを選択してください(チェックマーク(✓)記入)。チェックがない場合、原則として希望なしと取扱います。</p> <p>適用の要件: 常時使用労働者数300人未満の労災保険適用事業場であること。なお、適用にあたっては労働保険料申告書の写しの提出が必要です。</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 適用を希望する (本年度再度の適用は、労働保険番号を記入→) <input type="text"/></p> <p><input type="checkbox"/> 2. 適用を希望しない(適用の要件を満たさない場合も含む) 割引サービスの詳細は、中災防HP及び近畿センターHPをご覧ください。</p> <p>◆ ご記入いただいた個人情報につきましては、当協会が責任を持って管理し、申し込まれたサービスの的確な実施のために使用するほか、当協会が行う以下の情報提供等に使用することがあります。</p> <p>イ 当協会の「主催する各種セミナー・講習会」、「出版する図書、用品等」、「開催する労働安全衛生に関するコンクールへの応募勧奨」、「賛助会員加入」のご案内</p> <p>ロ 当協会のサービス向上のためのご意見の聴取(アンケート)</p> <p>ハ 行政機関又は当協会が作成した労働安全衛生に関する制度改正の周知のためのパンフレット等(無償配布のものに限る。)の配布</p> <p>ニ その他公益的な観点からの情報の提供</p> <p>◆ ご記入いただいた個人情報、これらの情報提供等に利用することを同意していただけない場合には、右記各欄の□にチェックマーク(✓)をご記入ください。 <input type="checkbox"/></p>			
備考	<input type="checkbox"/> 請求書希望(月 日までに送付希望) 領収書について...金融機関発行の振込受領証を領収書に 代えさせていただきます。 なお、別途必要な方はご連絡ください。	通信欄	
<p>何を見てお申込みされましたか。</p> <p><input type="checkbox"/>ホームページ <input type="checkbox"/>ダイレクトメール <input type="checkbox"/>中災防のチラシ <input type="checkbox"/>中災防の雑誌等 <input type="checkbox"/>その他()</p>			

(注)※は記入しないでください。

また、中災防の賛助会員制度は、事業場単位でのご入会となっておりますので、ご注意ください。